



概要版

第3次 おおい町 未来創生戦略

令和7年度～令和11年度



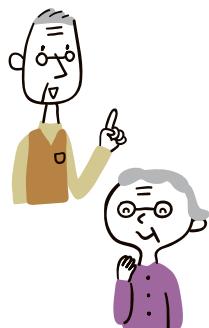
令和7年3月
福井県 おおい町

おおい町人口ビジョン(令和6年度版)について

1 おおい町の人口動向のポイント

高齢化の進展

本町の高齢化率は上昇傾向で、人口の3分の1が高齢者となっています。今後も高齢化の進展は続くことが見込まれ、一人暮らし高齢者世帯や介護サービスを必要とする人が増加することが予測されます。



少子化の進展

本町の0～14歳人口は減少を続けており、このまま推移すると2060年には半減することが予測されます。合計特殊出生率は、県や国より高い水準を維持しています。



若年層の人口流出

本町では、10歳代の進学・就職に伴う転出が多く、特に女性の転出超過が大きくなっています。一方、20歳代での転入が多くなっており、転出した若者がどれだけ町に戻って定住化を図れるかが課題となっています。



地域を支える担い手の減少

人口減少や高齢化により、社会保障費の増加、農業・林業等の後継者不足などが考えられます。また、地域の担い手不足により、地域のコミュニティ活動の衰退や地域防災力の低下、地域の歴史や伝統文化の継承が課題となっています。



2 人口の将来展望

「第3次おおい町未来創生戦略」における取組をはじめとする今後の人口減少抑制施策の効果を見込みながら、次の仮定を設定し、2060年に6,000人を維持することを目指します。

自然動態

合計特殊出生率を上昇させる

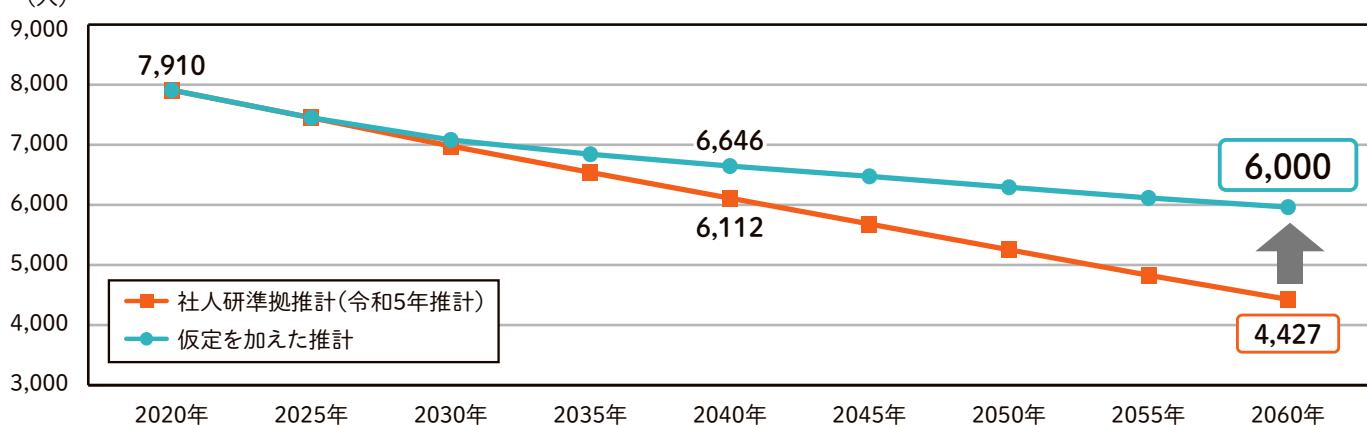
①子育てファミリー世帯(30代夫婦2人、10歳未満の子ども1人の3人家族)の転入を毎年5世帯ずつ増やす

②20代前半若者単身世帯の転入を毎年5世帯ずつ増やす

③人口流出を2035年までに段階的に減らす(2020年比で3割減)

④若年女性(20～34歳)のUターンを将来的に2倍にする

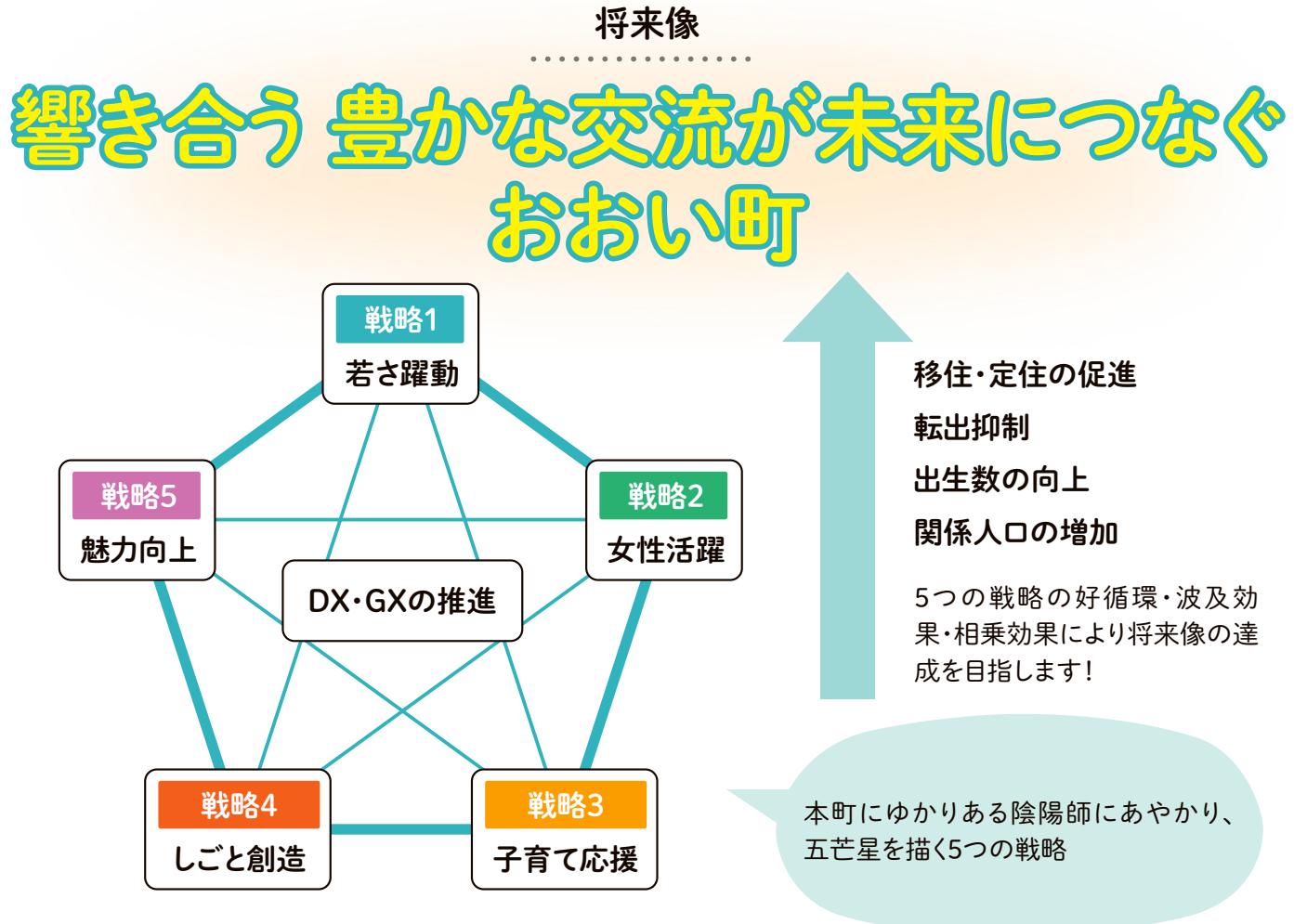
(人)



第3次おおい町未来創生戦略について

1 目指すべき将来像と、戦略の全体像

本町が将来にわたって成長を続け、活力と魅力にあふれる地域にしていくためには、町民一人ひとりが生涯を通じて活躍し、それを町全体の力にしていくことが必要です。「若い想い」を持った町内外の様々な人や団体が豊かな関係を築き、それぞれの若い想いが「響き合う」ことで、私たちの子どもや孫たちへつながる未来を創生していきます。



2 計画の推進にあたってのポイント

DXの推進

これまで取り組んできた地域の課題解決や魅力向上について、デジタルの力を活用しながら、取組を継承・発展させていきます。



SDGsを踏まえた施策の推進

本戦略の方向性や事業等に対して、関連するSDGsの取組を位置付けて取り組むことにより、持続可能なまちづくりにつなげます。



GXの推進

戦略の横断的な取組として、全課において地球環境に配慮した事業活動を実施し、省エネルギー化に取り組みます。



各主体の連携

行政のほか、住民、地域、団体、企業などが主体性を持ち連携しながら、本町の課題を解決する施策を展開していきます。



3 戦略の展開

戦略1 | 若さ躍動! みなぎる活力創生戦略!

本町が将来にわたり持続的に発展していくために、すべての世代が健康で活力を持って日々を過ごし、町内外の「若い想い」を持った人がまちづくりに主体的に取り組むことができるしくみづくりに努めます。

また、本町に関わった若者や地域おこし協力隊が継続的に町と関わりを持ちながら活躍できる環境づくりを行い、関係人口の育成・拡大に取り組みます。



重要業績評価指標 (KPI)

項目	基準値(R5)	目標値
ふるさと体験事業を利用して来町したおおいサポーター数	28人	5年間で300人

1 多角的な若者視点による活力創生

まちづくりに興味がある若者による「若者まちづくり塾」や地域おこし協力隊制度により、若者が地域で活躍できる基盤を整備し、地域の活力につなげていきます。また、まちづくりアイデアコンテストを開催して学生等からアイデアを募集するなど、「若い想い」を持つ様々な主体の多角的な視点をまちづくりに取り入れ、本町の活力創生を進めます。

主な事業

- おおい若者まちづくり塾開催事業
- まちづくりアイデアコンテスト開催事業等
- 地域おこし協力隊支援事業



2 関係人口の創出に向けたしきけづくり

本町への関わりの段階や属性に応じたアプローチを行い、関係人口の育成・拡大を図ります。「おおいサポーター」の登録を促進するとともに、ふるさと納税の推進による地場産品や町内産業のPR、イベント等の周知により、町外の方が町を訪れたり、関わりを持つきっかけづくりを行います。

主な事業

- 若者関係人口創出事業 DX
- おおいサポーター登録・情報発信事業等
- ふるさと納税推進事業



3 本町の特性を活かした体験・交流の充実

一次産業体験やふるさと体験の推進により、町外の方に本町の魅力を感じていただき、移住・定住・交流の促進につなげます。また、スポーツ・教育合宿の推進とその基盤整備を進めるとともに、若者の出会いと交流を応援し、地域の活性化に取り組みます。

主な事業

- 一次産業体験事業
- ふるさと体験事業等
- スポーツ・教育合宿推進事業
- 若者出会い交流応援事業



4 「若さ」いきいき生活の実現

スマートフォンアプリの活用、健康教室・スポーツイベントの開催により、健康づくりが町民に定着するよう取り組みます。また、学びの機会や若年世代との交流機会の提供により、高齢者等が活躍できる場を創出し、本町の誰もが「若さ」を持って、いきいきと生活できるよう取り組みます。

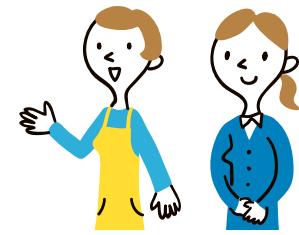
主な事業

- 健康づくり事業 DX
- 生涯学習推進事業等

戦略2 | 自分らしく輝けるまちへ!女性活躍戦略!

本町では、進学・就職に伴う若年女性の転出が多くなっており、女性が自分らしく暮らし続けられるまちづくりのためには、女性が働きやすい環境づくりや活躍の場の創出が必要となっています。

結婚・出産・育児等で立場や状況が変わっても女性が働きやすく活動しやすい環境を整え、地域において女性が輝き、夢がかなえられるまちづくりを推進し、男女ともに活力ある地域社会の実現を目指します。



重要業績評価指標(KPI)

項目	基準値(R5)	目標値
「ふくい女性活躍推進企業」の町内登録企業数	2社	15社

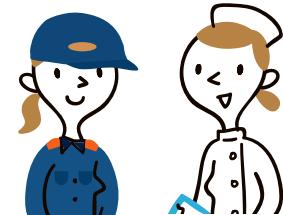
1 女性が働きやすい環境づくり

従業員の労働環境改善に取り組む事業者に対し、更衣室や授乳室など、女性が働きやすい環境を整備するための支援を行います。

主な事業

- 女性にやさしいまちづくり推進事業

等



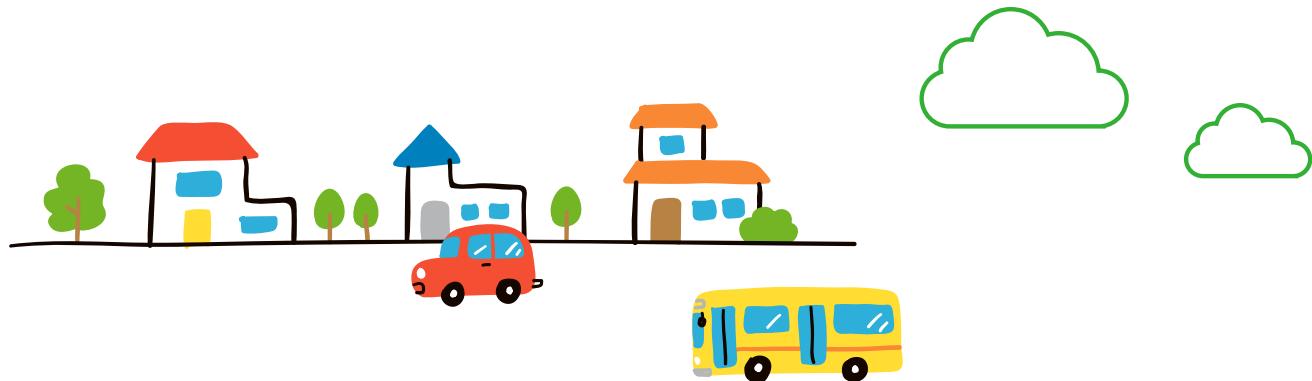
2 女性を応援するまちづくり

町内の女性が手がけた特産品等をふるさと納税の返礼品に設定してPRするなど、女性の活躍を応援します。

主な事業

- おおいに輝く女性PR事業

等



戦略3 | 子育て家庭を応援! 地域の宝を育む戦略!

子どもはまちの未来を担う地域の宝です。これまで本町が取り組んできた子育て環境の充実をさらに推し進めることにより、子どもとその家族、そしてそれを支える地域がともに育ち、輝けるようなまちづくりを目指します。

子育て家庭の負担軽減に努めるとともに、家庭や地域での子育てサポート体制を強化することにより、経済面と生活面の両面で安心して楽しく子育てができる環境づくりを進めます。また、町内外に向けて「子育て応援日本一の町」としてPRし、子育て世代の移住・定住やUターンの促進につなげていきます。



重要業績評価指標 (KPI)

項目	基準値(R5)	目標値
出生数	43人	5年間で300人

1 みんなで子育てを支え合い・応援する環境づくり

こども家庭センターを拠点に、妊娠期から子育て期を通じた切れ目のない支援を行うとともに、交流の場や子どもの居場所づくりなどを進め、地域全体で子どもを育み、地域も育まれるまちを目指します。

また、おおい町での子育てが前向きで豊かなものとなるよう、SNS等を活用して子育て世代を対象にした情報発信の充実を図るとともに、子育てに伴う日常の困りごとについて経済的な側面以外からの支援を強化します。

主な事業

- 妊娠婦支援事業
- 子育て世代に優しい町PR事業
- 子育て情報発信強化事業 **DX**
- 子育て困りごと解消事業

等



2 経済的な支援のさらなる充実

第1子にかかる保育料を無償化し、保育料の完全無償化を実施します。また、高校生世代までの子どもや妊娠婦の方の医療費を助成するなど、子育て世帯の家計を手助けする支援を幅広く行うほか、不妊等に悩んでいる夫婦に対して不妊治療費の支援を行います。

高等学校等への通学や大学進学にかかる費用の一部を支援し、幅広い期間を通じて切れ目なく子育てをサポートします。

主な事業

- 保育料負担軽減事業
- 医療費等負担軽減事業
- 通学・進学サポート事業

等



戦略4 | 若者に“しごと”を創り出す!雇用創出戦略!

本町の恵まれた地域資源を活用しながら、若者や移住者にも選ばれる“しごと”の創出や産業振興を推進することにより、担い手の確保と町の活力のさらなる向上を図ります。

農林水産業就業者に対する支援の充実に取り組むとともに、起業・創業等の活発化を図り、「やってみたい」人の気持ちに応えるまちを目指します。また、地元企業との交流を通して、地元就職やUターン就職を促進し、既存産業の人材確保と活性化に取り組みます。



重要業績評価指標(KPI)

項目	基準値(R5)	目標値
事業展開による雇用の確保件数	累計43件 (H28～R5)	累計80件 (R7～R11)

1 本町ならではの農林水産業の支援と活性化

農林水産業における経営基盤、ICTやAI等の先端技術の導入・普及を推進し、持続可能な経営支援を行います。新規就業者や移住者等が一次産業へ円滑に就業し、自立した経営を行うことができるよう、研修支援や住宅確保等に係る生活支援を行い、担い手の確保に努めます。

また、本町ならではの地元産品を活用した付加価値の高い商品開発を推進するとともに、販売ルートの拡大支援などにも取り組みます。

主な事業

- スマート農林水産業推進事業 DX
- 「お~い★さかな君」発掘・育成事業
- 一次産業スタート支援事業
- 特産品開発・販売促進支援事業 等



2 ワンストップ起業支援とブランド力の向上

おおい町での起業に意欲的な町内外の人を対象として起業に係る総合的な支援を行うとともに、低廉な家賃でお試し出店できるチャレンジショップを用意して将来の開業をサポートします。また、道の駅うみんぴあ大飯における賑わい創出やブランド力の向上に向けたイベントを周辺エリアと連携して開催し、本町の魅力創出・認知度向上に取り組みます。

主な事業

- 起業促進支援事業
- 道の駅うみんぴあ大飯賑わい創出・ブランド力推進事業
- チャレンジショップ運営事業



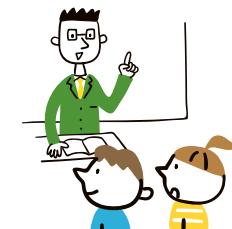
3 雇用の創出と地元就職の促進

本町の特性や強みを活かし、若者にとって魅力ある企業を産業団地に誘致して“しごと”を創出し、移住・定住、Uターンを促進します。

また、地元に残った子どもや県内外に進学した子どもが卒業後に地元で就職しやすいよう、地元企業との交流会を開催するなど、地元での就職を後押しします。

主な事業

- 産業団地誘致事業
- 地元就職応援事業



戦略5 | おおいの魅力を掘り起こす!魅力向上戦略!

地域にある様々な魅力を効果的にPRし、おおい町のよさを知ってもらい、実際に訪れてもらうことにより、移住者や定住者の増加に取り組みます。また、住宅支援や就労支援、空き家の活用により、移住しやすい環境を整えるほか、デジタル技術等の活用、地域における活動への支援により、まちの持続的な発展を目指します。



重要業績評価指標(KPI)

項目	基準値(R5)	目標値
町の支援を受けて移住した転入者数	10人	5年間で100人

1 おおいの魅力を発掘・創造・発信

おおい町の魅力を掘り起こしたり、新しく創り出して、様々な情報媒体を使いながら、機会とターゲットを捉えて戦略的にプロモーションを行うことにより、全国の大勢の人におおい町に興味を持ってもらい、来訪したり、ファンになってもらえるきっかけづくりに取り組みます。

主な事業

- おおい町戦略的PR事業
- 観光情報PR事業

等



2 移住・定住の促進に向けた住まい支援

住宅取得等に係る費用の支援や本町に移住・就職する方に対する支援を行い、移住・定住の促進を図ります。

空き家情報バンクの登録促進と内容充実に取り組むとともに、空き家の取得・改修に係る費用、空き家の診断・解体に係る費用を支援することにより空き家の流通促進や空き家化の予防を図ります。

主な事業

- 住宅取得等支援事業
- 移住就職等支援事業
- おおいの空き家は良い空き家!どんどん使って!事業

等



3 先端技術を活かした地域づくり

公共施設の予約などの行政手続きをインターネットでできるシステムを整備し、町民の利便性向上を図るとともに、スマートフォンの使い方に関する相談窓口や出前講座を実施します。

生活や防災などに関する行政情報をいつ・どこでも受け取れるシステムを整備し、安心・安全・便利な地域社会を実現します。

主な事業

- 地域デジタル化促進事業 DX
- デジタル情報発信強化事業 DX

等



4 特色ある地域づくり

地域の活性化や地域課題の解決に向けて活動する団体や集落の取組に対して補助や助成を行い、持続的で特色ある地域づくりを促進します。

主な事業

- まちづくり団体・集落ぐるみチャレンジ応援事業

等

第3次おおい町未来創生戦略【概要版】

発行年月:令和7年3月

発行:おおい町 まちづくり課

〒919-2111 福井県大飯郡おおい町本郷第136号1番地1

TEL:0770-77-4051(直通) FAX:0770-77-1289